



株式会社 ウェーブハウス SDGs宣言

当社は、「世界中の不動産を動かす！」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年1月1日

株式会社 ウェーブハウス
代表取締役社長 市川 周治



重点項目(ターゲット2030)

環境に優しい社会の実現

地球のことも人間のことも考えながら、これからも私たちは、不動産を動かしていきます(不動産の流通と再生を促進)。SDGsは、責任でも義務でもなく、ウェーブハウスの根幹です。

【主な取り組み】

リフォーム・リノベーションによるCO2排出量低減、省エネ・再エネ設備の導入提案、廃材の活用、廃材アート作品制作、太陽光発電システムの導入



不動産を通じたお客様の夢の実現

不動産の流通と再生を促進することで不動産の価値を最大化するとともに、不動産情報の透明化に努めます。皆さまが本当に満足できる不動産取引に努め、皆さまの豊かな人生のお手伝いをいたします。

【主な取り組み】

「土地バンク」の開発・販売、不動産取引価格の透明化、空き家・未利用地の利活用促進、適正な情報開示、説明動画の配信、情報管理の徹底、法令遵守の徹底、公正な取引の遵守



不動産プロフェッショナルの育成

すべての従業員が自己研鑽に努めるとともに、きめ細やかな教育を通じて、不動産プロフェッショナルの育成に取り組めます。一人ひとりの人間力の向上に努め、地域社会に貢献できる人材を育成します。

【主な取り組み】

メンター制度の導入、外部人事コンサル会社との業務提携、各種業務マニュアルの作成、教育訓練の実施、管理職研修・スキルアップ研修の実施



働きがいのある職場づくり

従業員一人ひとりの個性を尊重し、だれもが安心して働ける働きがいのある職場づくりに努めます。すべての従業員の前向きで柔軟な発想を持ち寄り、持続的な成長につなげます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応(規定明記、相談窓口設置)、多様な人材の採用、業務効率化、計画的な社員面談、経営計画書の策定・全社員への配布



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。